

製品名: PX11A ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab16706**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	27kDa

抗原情報

遺伝子名	PEX11A PEX11
別名	
遺伝子 ID	8800.0
SwissProt ID	O75192
免疫原	ヒトタンパク質由来の合成ペプチド。アミノ酸範囲: 110~190

背景

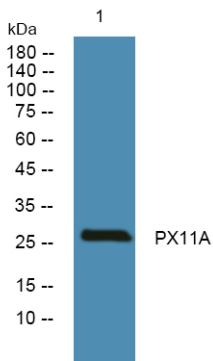
この遺伝子は、ペルオキシソームの維持と増殖の調節に関与する膜伸長因子からなる PEX11 ファミリーのメンバーです。この遺伝子産物はペルオキシソーム膜タンパク質 19 と相互作用し、外部刺激に反応してペルオキシソームの量を増加させる可能性があります。

この遺伝子には、複数のアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが観察されています。[RefSeq 提供、2012年10月]機能: ペルオキシソームの増殖に関与し、ペルオキシソームの分裂を調節する可能性があります。また、コートマータンパク質のペルオキシソーム膜への結合を媒介する可能性があります。、PTM: N-グリコシル化されていないようです。、類似性: ペルオキシシン 11 ファミリーに属します。、サブユニット: COPB2 および COPA と相互作用する可能性があります (類似性による)。PEX19 と相互作用します。、

研究分野

-

画像データ



A431 細胞溶解液のウェスタンブロット分析、PX11A ウサギポリクローナル抗体を 1:1000 に希釈し、4°で一晩